

◆新学長・校長紹介◆

同志社大学長（第二十七代）

八田英二（はった えいじ）



一九四九年京都市生まれ。

同志社中学・高校をへて同志社大学経済学部卒業。同志社大学大学院経済学研究科修士課程修了後、同研究科博士課程中退。七四年同志社大学経済学部助手。カリフォルニア大学（バークレー校）にて経済学Ph.D取得。八五年同志社大学経済学部教授。現在、経済学部長。専門は産業組織論および計量経済学。著書に『広告と市場競争』など多数。

任期は四月一日から三年間。

同志社女子大学長（第十代）

大橋寿美子（おおはし すみこ）



一九三七年東京都生まれ。

熊本の九州女学院中・高を経て京都大学入学。大学院在学中にフランス国費留学生として二年間パリ大学で研究。六六年京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。六九年に同志社女子大学助教授、七七年から教授。担当科目はフランス語、フランス文学、比較文化、女性論。最近の研究課題はフランス女性作家たち、およびフランスルネサンス期の詩と音楽など。

任期は四月一日から三年間。

同志社高等学校長

山崎 彰（やまざき あきら）



一九三五年富山市生まれ。

六六年京都大学大学院文学研究科修士課程修了。同年同志社高等学校に就職。現在、同校教頭、法人評議員。京都府私立中高協会副会長。財京都府私学振興会理事。

担当科目は日本史。専門分野は洋学史で、目下、佐久間象山を中心に幕末海防論を考察中。

任期は四月一日から三年間。（高等学校校長の任期は四年間だが山崎校長は三年後に定年）

同志社中学校長

山田興司（やまだ おきし）



一九四〇年京都市生まれ。

同志社大学をへて六七年同志社大学大学院工学研究科工業化学専攻修士課程修了。同年理科教諭として同志社中学校就職。

現在、同中学教頭。担当科目は理科。教科研究として自然保護、地球環境に関する映像表現にとりくみ、『大和路邂逅』『京の原風景と現在』『地球環境』などを書物、展覧会にて発表。著書に『同志社の四季』『旅 安曇野・北信濃』など。

任期は四月一日から四年間。